

発行所  
北海道石狩郡当別町金沢1757番地  
東日本学園大学薬学部同窓会  
☎(01332)3-0301 直通・FAX  
☎(01332)3-1211 大学代表  
編集人 遠藤 泰郎  
発行人 藤野 太郎

# 東日薬会報

印刷所  
富士プリント株式会社  
札幌市中央区南16条西9丁目  
☎代表(011)531-4711

## 第9回東日薬総会開催される

第九回東日薬総会及び第四回講演会が、去る六月二十五日道新ビル七階会議場に於て開催されました。また、当日東日薬総会に先立ち第三回札幌支部総会も同会場で開催されました。

東日薬総会は、理事次郎会長のおいさつに引き続き、昭和六十二年度事業、決算報告、昭和六十三年度予算案、事業計画が審議され承認されました。さらに、役員会では、現在同窓会の運用方法、東日薬会費増徴・会報の資金調達について検討中であり、今後、役員会としての基本方針を提案し、会員皆様の意見をとり入れて具体案を作成したいとの報告がなされました。(関連記事4面)

第四回講演会は、演者として青木勇先生をお招きして「薬剤師の生涯教育について」という題で、日本薬剤師会、北海道薬剤師会の表紙例を具体的に挙げられて生涯教育の意義と必要性を大変わかりやすく講演していただきました。(青木勇：東日本学園大学客員教授 北海道薬剤師会副会長。多田正人(4期)



昭和63年4月14・16日  
新入生オリエンテーション  
参加(大館青年の家・8名)  
4月16日 第1回同窓会  
本部役員会  
(63年度活動打合せ)  
5月17日 第2回同窓会  
本部役員会  
(総会打合せ、会報打合せ)  
5月29・30日 総会案内準備、発送  
6月1日 同窓会申し込み(総合図録第1号)  
リクルート大  
学入試広報との打合せ  
6月7日 同窓会誌印刷  
第3回同窓会

## 本部活動報告

53・6・25

- 昭和62年4月9日 第1回同窓会  
本部役員会  
6月25日 第2回同窓会  
本部役員会  
(総会打合せ)  
7月9日 本部・札幌支  
部合同役員会  
(札幌支部役員改正報告  
会)  
7月16日 第3回同窓会  
本部役員会  
(総会打合せ)  
8月1日 第8回同窓会  
総会(札幌共済サロ  
ン)  
8月21日 第3回東日薬  
講演会  
第4回同窓会



12月11日 大蔵事件対策  
11月17日 本部役員会  
本部役員会  
(名簿作成)  
11月13日 東日薬協賛・  
薬学公開講座  
(札幌)  
11月7日 東日薬協賛・  
薬学公開講座  
(旭川)  
10月13日 第5回同窓会  
本部役員会  
(名簿作成)  
9月26日 旭川支部講演  
会補助  
9月16日 第5回同窓会  
本部役員会  
(総会の反  
省)  
12月14日 東日薬名簿発  
送  
12月11日 本部・札幌支  
部合同新年会  
および説明会

## 昭和63年度 本部事業計画

- 11月 卒業生および  
訂正会  
大学・東日薬  
共催公開講座  
第9回同窓会  
本部役員会  
本部役員会  
12月 第4回同窓会  
本部役員会  
(総会打合せ)  
6月21日 第4回同窓会  
本部役員会  
(総会最終打  
合せ)  
6月25日 第9回同窓会  
総会  
第4回講演会  
(青木先生  
会案内)  
7月 第5回同窓会  
本部役員会  
東日薬会報発  
行  
8月 第6回同窓会  
本部役員会  
9月 第7回同窓会  
本部役員会  
10月 第8回同窓会  
本部役員会

## 総会に出席して

中村 利彦(11期)



早いもので私達十一期生が卒業してしましてから四ヶ月が過ぎようとしております。私自身、製薬会社に就職し仕事の大変さを痛感している今日この頃であります。定日道新ビルにて開催されました東日薬総会に出席する機会がございました。正直言わせて、そのようなものは関係ないことであると考えておりましたが、大学に残っておりまして友人に進められて出席したのであります。しかしながら今考えますと大変に有意義なものであり出席して良かったと思っております。

まずひとつには、東日本学園大学の卒業生であり東日薬の会員である人という自覚が現れ、大学に対しての愛着が在る時代とは違った意味ででてまいりました。

次に、今の今まで頭も重なり感じ上げていた先年と親睦を深めることができたことあります。特に私の場合、製薬会社に勤めている関係上疎離に陥れられておられる方々と知りあえることは大変喜ばしいことであり、私の仕事のうえでもプラスになったと思っております。

ところが一言一言を聴いていたとしますと、残念なことに、会に御出席された方が四十名弱と非常に少なかったことあります。私自身も機会があれば出来る限り出席させていたくもっております。とうとう同期を含めまして多くの会員の方々に御出席していただきたいと願っております。かならずや皆様にとっても有意義なものになるであろうと信じております。





# 同窓会室誕生!

会員の皆様はもとより、本部役員ならびに各支部役員の念願でありました。東日本薬学部同窓会ができました。

長い間、同窓会には御迷惑をおかけしておりましたが、大学より幾分図書庫一階に部屋をゆずりあげ、去る六月一日に無事引越しました。今までは薬学部内の同窓会本部で身の狭い思いをしてまいりましたが、はれて同窓会本部として活動運営をしていくつもりです。

また、薬学部同窓会専用の電話ならびにFAXを設けいたしました。これにより会員の皆様との四時間連絡しております。

## 支部紹介

### 道北支部

道北支部副支部長  
畑中 勝(3期)

連絡も一層にできるものと考えられております。

また、大学に御来校の折にはどうぞ御教諭に同窓会室も足を合せて下さい。

連絡先 千〇六一〇二  
〒〇六〇一〇二  
石狩市別町金沢一七五七  
東日本学園大学薬学部内  
「東白薬」

電話番号FAX  
(〇一一三)三三〇〇一  
(〇一一三)三三〇〇二  
または電話  
(〇一一三)三三一一一  
内線〇三三(同窓会室)  
尚 留守番電話とFAXは二十四時間連絡しております。

早いもので支部発足以来三年が経過した。他の五支部も含めて最も新しい道北支部が誕生したのは昭和六十一年九月六日のことである。

私が現在の旭川に赴任してから当大学本部より道北支部設立の依頼を受け山本氏(二期現帯広)と相談した。支部設立への理解と協力をいただき、早速準備に奔走する。当時は八期までの会員がいるもの。赴任したばかりの私にどうして誰がどこにいるやら、同窓会の名簿だけを頼りに支部設立準備人のうちの支部役員(の指名にあたる。将来的に考え、私が医薬品部に勤務しているため病院・薬局・メーカーなどそれぞれ異なる立場の人から選ぶこととして)八期生の中からバランズよく選ぶことなどを基に第三女(二期)を副支部長としてその五月に初会合を開いたのである。

何の歴史もないところからスタートなので不安と期待が入り混じった中、入念なチェックが行なわれた。支部総会の日時・場所・案内状の作成、支部範囲の決定と

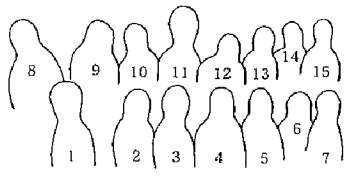
名簿の作成、会則の作成、講師との交渉、支部だよりの発行、お金の管理など山積された問題を処理していくためには何回も集まり五人全員が力を合わせて支部設立に向けて走ったのである。今となってはとも充実した思い出であり、各自貴重な体験になったことであろう。

(二)でも一度、なぜ支部が必要なのかを考えてみる。現在卒業生も十一回を数え今後ますます増えていくであろう会員数に対して大学本部一本では到底、人情報・経営などの管理ができません。地域に根ざした薬剤師の育成、先輩・後輩の交流、そして母校の発展に寄与するためにも支部レベルの向上が要求されるのである。このことを踏まえ、大学本部の協力を得て今日までの回の総会と講演会などを開いてきた。ここで道北支部の紹介をします。

道北支部の該当地区は、

南部 旭川市、苫別市、士別市、稚江市、名寄市、深川市、留萌市、稚内市

部部 枝幸郡、上川郡、宗谷郡



- 1-高橋(8期)
- 2-大沢(6期)
- 3-阪田先生(6期)
- 4-畑中(6期)
- 5-中村(1期)
- 6-畑中(3期)
- 7-村本(5期)
- 8-山口(9期)
- 9-嘉納(8期)
- 10-千葉(3期)
- 11-白府(9期)
- 12-山本(1期)
- 13-沼野(10期)
- 14-田辺(10期)
- 15-橋本(3期)



天塩郡 紋別郡 利尻郡 留萌郡

会員(昭和六十一年九月日現在)は、男四十名、女二十一名、計六十一名。

ブロック別では、旭川地区 三十五名、滝川地区 十二名、稚内地区 十五名。

現職別(昭和六十一年九月六日現在)は、病院・診療所 三十四名、(五十四・八%)、医薬品卸 一名(一・六%)、一般販売業 六名(九・六%)、調剤薬局 二名(三・二%)、メーカー 九名(一四・六%)、保健所 二名(三・二%)、その他(無職を含む) 八名(一三・〇%)。

卒業期別の内訳(昭和六十一年九月六日現在)は、一期一八名、二期一三名、三期一五名、四期一三名、五期一七名、六期一五名、七期一六名、八期一十三名、九期一七名、十期一四名。

現在の役員は、

支部長 山本雅(二期) 現帯広  
副支部長 畑中 勝(三期) 現帯広

会計 高橋 教仁(八期) 現帯広  
計 畑中 眞理(六期) 現帯広  
会 大沢あき(六期) 現帯広  
会計監査 合田 恭子(八期) 現帯広  
自府 敏弘(九期) 現帯広

以上道北支部の紹介をさせていただきます。今後支部として四月からスタートした医療法の改正や卒業教育など業界の情報にアンテナを張りめぐらせながら、学術の向上を計るため会員の研究発表を実施していきたいと考えています。また、就職先の紹介や受験生の窓口として役割を果たしていきたいと願っています。いずれにしても大学の発展は会員皆の職場における日々の努力に他ならないのである。より一層の奮起を期す。(真鍋薬品勤務)

## 昭和64年度入学試験要項

募集人員	50名	
	推薦	二期
出願期間	10月31日(中)～11月17日(水)	1月9日(中)～2月3日(金)
試験日	11月20日(中)	2月5日(中)
合格発表日	11月24日(中)	2月9日(中)
入学手續期間	11月28日(中)～12月2日(金)	2月13日(中)～2月20日(中)
試験場	本学	札幌
試験科目	作文(100点・40分)	英語I(100点・60分) 英語II(100点・60分) 国語I・II(古文・漢文を除く)(100点・60分)
試験科目点配時	面接	面接

募集人員	96名		
	推薦	二期	三期
出願期間	10月31日(中)～11月17日(水)	1月9日(中)～2月3日(金)	2月20日(中)～3月13日(中)
試験日	11月20日(中)	2月5日(中)	3月15日(中)
合格発表日	11月24日(中)	2月9日(中)	3月18日(中)
入学手續期間	11月28日(中)～12月2日(金)	2月13日(中)～2月20日(中)	3月12日(中)～3月27日(中)
試験場	本学・東京・那覇	札幌・東京・大阪・那覇	札幌・東京
試験科目	小論文(100点・40分)	英語I・II(100点・60分) 数学I(100点・60分) 化学・生物(それぞれ理科Iの範囲を含む)から1科目選択(100点・60分) 小論文(100点・40分)	英語I・II(100点・60分) 数学I(100点・60分) 化学および生物(それぞれ理科Iの範囲を含む)から1科目選択(100点・60分)
試験科目点配時	面接	面接	面接

募集人員	120名		
	推薦	二期	三期
出願期間	10月31日(中)～11月17日(水)	1月9日(中)～1月30日(中)	2月20日(中)～3月13日(中)
試験日	11月20日(中)	2月2日(中)	3月15日(中)
合格発表日	11月24日(中)	2月6日(中)	3月18日(中)
入学手續期間	11月28日(中)～12月2日(金)	2月9日(中)～2月15日(中)	3月22日(中)～3月27日(中)
試験場	本学・東京・那覇	札幌・東京・大阪・那覇	札幌・東京
試験科目	化学(理科Iの化学分野を含む)(100点・60分)	英語I・II(100点・60分) 数学I(100点・60分) 化学および生物(それぞれ理科Iの範囲を含む)から1科目選択(100点・60分)	英語I・II(100点・60分) 数学I(100点・60分) 化学および生物(それぞれ理科Iの範囲を含む)から1科目選択(100点・60分)
試験科目点配時	面接	面接	面接

昭和六十四年度の入学試験要項が出来上がりました。現在、本学入試広報課は入試要項を受験希望者に有料配布中ですが、同窓会事務局では本学入試広報課の協力を得て同窓生の皆様には特別に無料に入試要項を提供することにいたしました。同窓生の皆様御兄弟、親戚または、お知り合いで本学受験希望の方におられましたら、東白薬事務局までお力添えを御連絡下さい。

連絡先：千〇六一〇二  
石狩市別町金沢一七五七  
東日本学園大学薬学部内  
「東白薬」事務局  
入試要項希望係

## 昭和六十四年度入学試験要項

**「お願い」**

次号、東白薬会報の発送(今年度末)にあわせて会員名簿の改訂版および新入会員十一期卒業生

の追加版を掲載したいと考えております。つきましては一九八七年版の会員名簿に記載されている現住所勤務先に変更のあった方、又新入会員で現住所、勤務先の確定した方は東白薬本部の方へ御連絡ください。

〒〇六一〇二  
石狩市別町金沢一七五七  
東日本学園大学薬学部内  
東白薬事務局 名簿作成係

随筆欄

卒業後5年

米田裕子(旧姓川岸) 7期

私は五十年に学部を卒業して... 責任から、幾度か先に先... 生がいてくれたらどんなに心強...

同窓会名簿、会報の有料化について

有料化について

現在同窓会では名簿および会報の発行、会員の郵便の確保、講演会の開催、支部活動ならびに学内行事の援助などの活動を行なっています...

求人 求職 希望の方へ

会員の皆様の中で、「求人」求職(希望の方)が求められましたら... 東日本学園大学薬学部同窓会

お願いとお知らせ

前回の会報でもお願いいたしました... 東日本学園大学薬学部同窓会

このような場合には、ぜひご連絡を!!

- 1-同窓会会員の結婚
2-同窓会会員の死亡
このようにご連絡を!!

「母校だより」ラグビー部一部に昇格

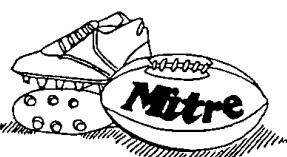
学生時代ラグビー部であった人はもうラグビーファンの同窓生... 東日本学園大学薬学部同窓会

支部設立の御案内

支部は約五十人を越え同窓会の運営を担うには、晴し切れず卒業生の住所の確保も支障をきたす状況です...

編集後記

ボツリボツリと忘れていた頃に名簿という月に送られてきた会報が、今年5月に届いたばかりなのに、半年後に、今度は新しいものが届いてきた...



原稿募集

東日本薬報編集部では会員の方々からの投稿を期待しております... 随筆、紀行、文芸、学術、提言および大学への注文など2000字程度をお願いします...